

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 小野田 幸男						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	環境保全講演会（市内事業所を対象） 水生生物調査（市内児童生徒を対象） 境川、茶屋川にて3回実施 「みよしの環境」を発行（年1回）			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				環境保全講演会回数	回						
				環境講演会参加事業所数	事業所						
				その指標							
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市内、事業所を対象に環境保全講演会を実施、また市内児童生徒を対象に水生生物調査等を実施して、環境意識の高揚を図り、公害を未然に防ぐように啓発する。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市民、事業者			名称	単位							
			人口	人							
			事業所数	事業所							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
市民、事業所に公害を含む環境問題への意識と関心を高めてもらう 公害の発生を未然に防止する			名称	単位							
			講演会参加人数	人							
			公害防止協定締結事業所数	事業所							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
生活環境の現況把握をしてもらう			名称	単位							
			公害苦情件数	件							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		回	1	1	1	1	1	1			
		事業所	70	54	70	70	70	70			
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000			
		事業所	502	450	450	450	450	450			
(7)の成果指標		人	246	72	80	80	80	80			
		事業所	65	64	64	61	61	61			
(8)の結果の成果指標		件	16	12	20	20	20	20			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	2,094	317	620	420	420	420			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	2,094	317	620	420	420	420			
人件費 B		千円	2,095	2,062	2,062	2,062	2,062	2,062			
正職員従事時間×人数		時間×人	139 × 4	139 × 4	139 × 4	139 × 4	139 × 4	139 × 4			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコスト A+B+C		千円	4,189	2,379	2,682	2,482	2,482	2,482			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/事業所	8	5	6	6	6	6			
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ みよし市環境基本計画を策定し、更なる環境行政推進を図るため、この事業を開始した	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し地球温暖化等の地球規模の環境問題が深刻化 変化している 変化し内容している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 環境基本法 この事務を行う根拠又は理由 自治体・市民・事業者が一体となって、騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害を未然に防止するため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由又は内容	回数を増やすことにより、一層の啓発ができる
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成24年度にいきものマップを作成。作成に携わったいきもの調査隊を今後も存続させて、環境教育を実施。					